

★ 市内小中学生が大集合！武雄っ子の祭典

# トムソーヤフェスティバル

場所：武雄市文化会館大ホール

2.21日  
9:00～16:00



★ 武雄市の未来を担う子ども達。トムソーヤフェスティバルは、子ども達の「成長」に立ち会える場だ。運営するのは各小中学校から選出された18名の生徒による実行委員会の皆さん。子ども達自身が中心となって企画し、学校、公民館、地域が一体となり支えている。ステージでは、日頃の活動発表や、ダンス・抽選会など楽しい演目も盛りだくさん。当日は活動写真展や食育まつり、手作りフェアも同時開催され、会場の文化会館は子ども達の元気な声で賑わう。

★ 受け継がれる音色  
心ひとつになる瞬間

平成14年から若木小に代々受け継がれる「若木大楠太鼓」。6月から練習を始め、敬老会や運動会などで披露。子ども達の「生懸命」が、若木町民を沸かせてきた。

演奏の柱となる6年生の原口真奈さんは「ずっと叩き続けるので、一回の演奏で手に水膨れができることもある。でもピシッと終わったときはとても嬉しい」と、達成感にあふれている。

PICK UP

担任の中島先生は「全員心がひとつになったと感じるときは、身震いするほど感動する。皆さんを喜ばせたいと懸命に練習しているので、ぜひ聴いてください」と明るい笑顔で語った。

★ 今年6年生の太鼓に加え、5年生も篠笛で仲間入り。小さな手と体いっぱい演奏される子ども達の集大成を、ぜひ楽しみにしてほしい。



★ 若木小学校5・6年生 若木大楠太鼓「諧」

武雄の2月  
まわり  
寒いけど  
てがくつばい！

震災を風化させないために  
伝える使命がある

★ 昨年8月、北方町まちづくり推進協議会主催で東北の被災地を訪れた10人の生徒。震災から4年が経ち報道も少なくなる中で、現地はどうなっているのか、小さな疑問を胸に飛び込んだ、中学生の生の体験談が聞ける貴重な場だ。

★ 「今なお苦しんでいる人がいるのを知って、今あるものを大切に持つ気持ちが生まれた」「もっと多くの人に知ってほしい」と話す。

い「3年生の中野真弥さん、2年生の鳥越大雅さんの話を聞いて感じるのは「自分たちが伝えなくては」という使命感だ。

担当の山北先生は「震災を風化させてはいけないこと、現地の方々の思い、生徒たちの声を多くの方に聞いてほしい。そして、何気なく過ごしている日常のありがたさや自らの防災意識について考える機会にしてほしい」と話す。

PICK UP



★ 北方中学校  
東日本大震災被災地視察研修 報告団

## ステージ出演

場所／大ホール  
時間／9:30～12:30

- 武内小学校5年生 和太鼓「翔」
- トムソーヤフェスティバル実行委員会
- 武雄町 川良子どもクラブ
- 東川登町 袴野子どもクラブ
- 西川登町 矢筈子どもクラブ
- 山内町 かしの実サークル 宮野
- 中野の荒踊り保存会（朝日町）
- 武雄市わんぱくスクール
- 武雄市ジュニアリーダーズクラブ
- 北方中学校 東日本大震災被災地視察研修 報告団
- 橘町周防大島体験活動実行委員会
- やまびこジュニア合唱団（武雄町）
- 若木小学校5・6年生 若木大楠太鼓「諧」
- お楽しみ抽選会



## 活動内容 写真展

場所／大ホールホワイエ  
時間／9:00～16:00

子ども会や地域交流など子ども達の課外活動での学び・写真を展示します。



文化会館で  
同時開催！

★ 時間／9:00～16:00  
場所／市民ホールほか  
約50店のハンドメイドショップが武雄市近郊から大集合！  
主催／たけお手作りフェア実行委員会  
事務局／亀井 ☎090-9604-3984

★ 第8回  
たけおの食育まつり

時間／9:00～13:00  
場所／ホワイエ  
スタンプラリーやクイズなど楽しくて美味しい食育体験が満載！  
主催／たけおの食育寺子屋実行委員会  
事務局／くらし政策課食育係 ☎0954-23-9217

第3回  
たけお手作りフェア

